

事業評価書

補 助 事 業 名	三沢飛行場等関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：三沢市立図書館管理運営業務事業）				
補 助 事 業 者 名	三沢市長 小檜山 吉紀				
実 施 場 所	三沢市桜町一丁目 5 番 4 3 号				
補 助 事 業 の 成 果 の 目 標	三沢市立図書館は、地域住民の教育と文化の発展を目的に昭和 57 年に設置され、三沢市公会堂と並び、長年にわたり地域住民に愛され、親しまれている文化施設である。 本施設では、民間のノウハウを活用することにより、サービス向上等を目指し、施設の管理運営を民間業者に行わせるため、平成 20 年度から指定管理者制度を導入しているところであり、司書等の専門的知識を有する者が幼児や児童を対象にした“語り聞かせ事業”、小中学生を対象にした書籍を活用して自ら考える力を伸ばす、“調べる学習コンクール”といった多様な事業の実施に加え、施設の維持管理（通常の修繕を含む）も実施されている。 その一方、入館者数も減少傾向にあることから、電子書籍の貸出しなどサービスの多様化も求められているところである。 本事業に特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することにより、地域住民に愛される図書館事業を継続し、地域住民の活用や利用満足度の向上を目指しつつ、地域住民の豊かな人生の増進を図るものである。				
補 助 事 業 の 内 容	三沢市立図書館管理運営業務 一式				
補 助 事 業 の 始 期 及 び 終 期	令和 5 年度				
事業費及び交付金額		令和 5 年度			計
	事業費	円 19,031,269			円 19,031,269
	交付金額	13,000,000			13,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果】図書館の資料を使用した「調べる学習コンクール」や図書館ボランティアによる「読み聞かせ」などの事業を展開することにより、読書機会や図書を活用した学習機会を提供できた。また、開館 40 周年記念「図書館フェスティバル」等のイベントにより、より多くの人へ図書館を知ってもらうことができた。利用者は、前年度より増加し（前年度：61,365 人→R5 年度：72,183 人）、貸出冊数も増加した。（前年度：82,127 冊→R5 年度：87,373 冊） 【評価】施設利用者に対し、施設・設備・資料・サービス・接遇等についての利用満足度についてアンケート調査を行った結果、「満足」「やや満足」と回答した割合が 72%と高い評価を頂いている。「やや不満」と回答した人は、前年度から 1%減少したものの、自由記述欄において設備や蔵書に関する意見が多くあるため、利用者の満足度向上のため、すぐに対応できる意見から順に解決できるようにしたい。 電子図書館サービスの登録者数（前年度：194 人→R5 年度：400 人）と貸出回数（前年度：308 回→R5 年度：643 回）は大幅に増加した。今年度より新規で貸出登録を行う方を対象に、電子図書サービスについて説明を行ったことで、同時に登録を行い、利用する方が増加したと考えられる。今後も積極的に電子図書サービスの周知を行っていき				

	たい。 【周知の実施状況】ウェブサイトや市広報紙などで調整交付金事業である旨を掲載した。
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の生活環境を維持し、適正な維持管理を実施する。
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無